

# 2015 年初診前検査アンケートの結果と改善対応

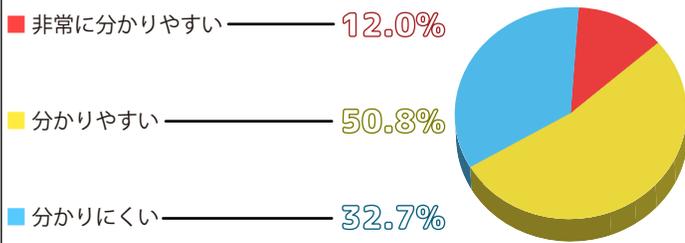
期間：2015年12月27日～2016年1月11日 対象者：562人

ご協力いただきありがとうございました。

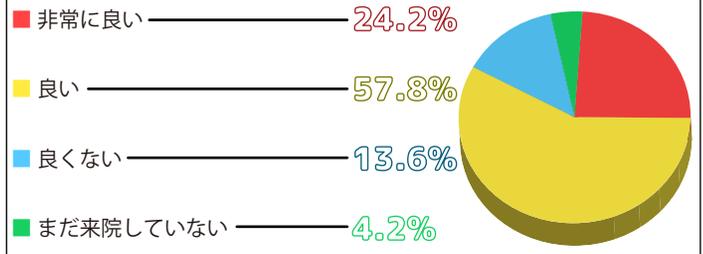
ご意見の多かったものについては改善を予定しています。2ページ目の一覧表をご覧ください。

## 女性総合検査・AMH検査・精子検査についての結果

### WEB申込みの分かりやすさについて



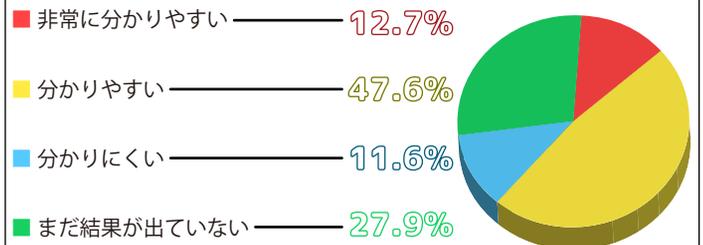
### 来院時の対応について



### 検査の流れについて

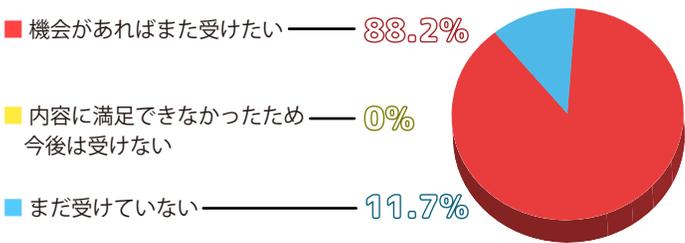


### 結果(診断レポート)の分かりやすさについて

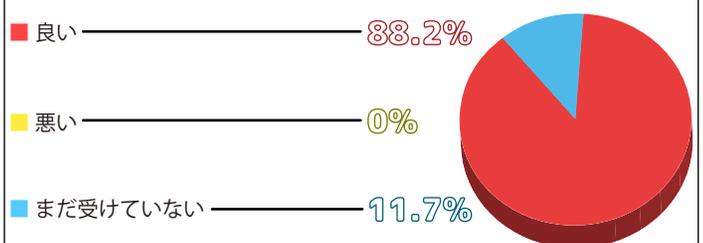


## 治療相談室についての結果

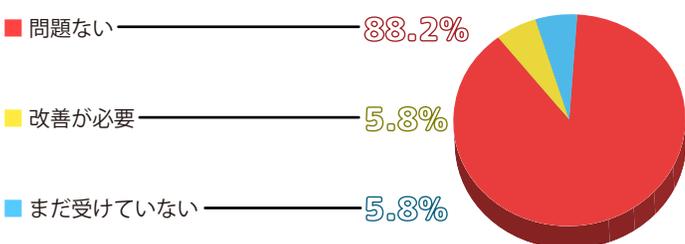
### 治療相談室のリポート利用について



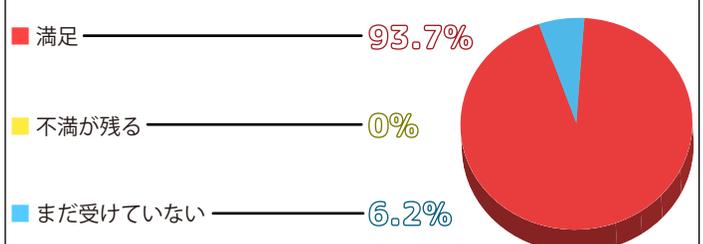
### 治療前相談の態度、話の速さや声の大きさにについて



### 説明の能力について



### スタッフの回答への満足度



ご意見の多かったものについて、以下の通り改善致しました。

## お申し込み から ご来院まで

受付の方法が初めてで慣れていないとわかりづらい。  
無人だったので周りにも聞けず、一瞬戸惑ってしまった。

ご案内用の番号札発券機を入口に配置、ご案内用の看板を設置し、はじめてのご来院でもわかりやすいように改善致しました。

また、メールに方法を記載していましたが、より分かりやすいように内容を見直しました。



【ご案内用看板】

ネットで申し込みをする際に  
検査内容の説明ページから申し込みページ  
やログインページへのわかりやすいリンク  
があるといいと思いました。

HPを一部修正し、よりスムーズに申し込み出来る  
ように致しました。



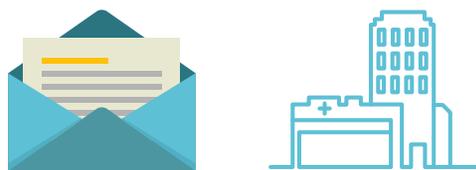
ネット予約をしましたでしたが、分かりにくく  
違うカテゴリで予約を取ってしまいました。  
改善を望みます。

4月1日から予約システムの設定を変更し、『はじめての妊活健診』のご予約が分かりやすいように改善致します。

## - 女性の検査 -

女性総合検査で異常が見つかり、ほかの  
病院での精密検査を余儀なくされた場合、  
スムーズにそちらへ誘導する流れや紹介  
状のご用意があるといいと思いました。

特定の施設をご紹介することはできませんが、紹介状をご用意出来るように致しました。(別途有料)



必要な場合はお電話でお問合せください。  
紹介状についてのご案内をレポートに加えました。

診断レポートの「適切な治療方法」と診察での先生の治療方針が違い、先生の説明を受け納得できましたが、内容に開きがあるように感じました。限られた文字数で色々な人に分かりやすい資料とするためしょうがないことだとは思いますが、診断レポートや資料に若干の違和感を覚えました。不妊治療初めての人が受けるのを想定しているのであれば、院長先生の方針と合わせて頂けると分かりやすいと思います。

診断レポートの内容を見直し、以下の説明文を加えました。  
「今回の結果は数値からのみの診断であり、実際の治療方法はご夫婦の年齢・不妊期間・これまでの治療歴により医師が決定いたしますので、実際の治療法と異なる場合があります。」

## - 男性の検査 -

奇形精子症と診断され、不妊治療は不要とは分かったものの、正常な子供ができるのか出来ない可能性が高いのかの指標があるともっとわかりやすいと思います。今の診断だと正常な子供ができるかわからないので不安です。

形態異常精子の受精が原因で、児に障害が発生するという報告はありません。奇形精子に関するレポートの見方の文章を見直し、改善致しました。

精子検査の後、直接質問や相談にのってもらえる機会が欲しい

検査結果の異常の有無に関わらず  
当院の泌尿器科外来の受診が  
可能です。  
レポートにその旨を  
記載いたしました。



言葉の意味や違いがわからない。例えば、無精液症、無精子症、不定形無精子症のそれぞれの意味や違いがわかるといいと思います。不定形無精子症は遠心分離機により確認できるとありますが、だから何？と思いました。善処を期待します。

診断レポートの解説文を見直し、以下の通り説明文章を改善致しました。

- ・無精液症：精液なし（逆行性射精）
- ・無精子症：射精精液中に精子を認めず、遠心分離をしても確認できない
- ・不定形無精子症：射精精液中に精子を認めず機械でのカウントはできないが、遠心分離をすれば確認できる